

文部科学省における 女性活躍に関する取組



文部科学省

令和6年11月18日



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業

令和6年度予算額
(前年度予算額)

19百万円
21百万円



文部科学省

【事業開始年度：令和2年度】

背景等

- 少子高齢化、Society5.0の実現を見据える中、**あらゆる分野での女性の参画拡大は社会・経済の持続可能な発展のために重要。**
- 第5次男女共同参画基本計画（令和2年12月）では、**社会の多様性と活力を高め我が国経済が力強く発展していく観点や、男女間の実質的な機会の平等を担保する観点から、指導的地位への女性の参画の拡大が極めて重要**とされた。
- 「2030年代には、誰もが性別を意識することなく活躍でき、指導的地位にある人々の性別に偏りがないような社会となることを目指す。」ことが目標として掲げられ、
- 学校教育分野においては、**初等中等教育機関の教頭以上に占める女性の割合を令和7年までに、校長20%、副校長・教頭25%とする成果目標が設定。**
- 女性活躍・男女共同参画の重点方針2023（女性版骨太2023）（令和5年6月）では、「児童生徒の固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）を解消するための取組や、**幼児期からも同様に、固定的な性別役割分担意識等を植え付けることなく、女子の理工系分野での活躍など将来のあらゆる選択肢について自由な希望を抱くことができるようになるための教育環境の整備に資する取組を行う。**」とされている。

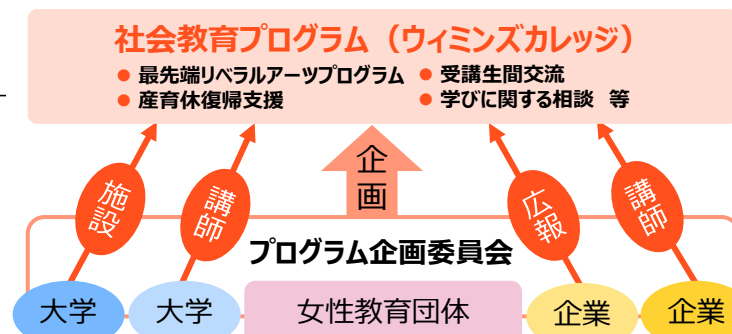


令和2年度より、女性の多様なチャレンジに必要となる学びを総合的に支援する仕組みづくりに関するモデルを構築。

令和6年度は、**女性教育関係団体、大学及び研究者、企業等が連携し、女性が指導的地位に就くに際して必要となる体系的な学習の提供等、女性の多様なチャレンジを総合的に支援するモデルを構築。**さらに、我が国の将来を担う子供たちの最も身近な存在である**学校運営における女性の参画を推進し、子供たちの男女共同参画を推進する意識を醸成することに加え、幼児期の教育現場等における固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消に資する方策について調査研究を行う。**

取組① 多様なチャレンジに寄り添う学び・社会参画支援モデルの構築

- 男女共同参画、女性の活躍等に知見を持つ女性教育関係団体と多様な分野に高度な知見を持つ大学及び研究者、企業等が連携し、総合的な知識、的確な判断力と実行力を高め、**組織の指導的地位として、より高度な社会参画を目指す女性の支援に資する社会教育プログラム（ウイミンズカレッジ）**を構築。
- 同プログラムでは、男女共同参画に関する知識の他、Society5.0時代の最先端のリベラルアーツや、ビジネスや高度な意思決定の場で求められる的確な判断力等、多種多様な社会生活においてアップグレードを目指す女性を対象に、それぞれの知識の体幹強化に必要となるオーダーメイド型の学習機会を提供するモデルを構築する。



取組② 学校教育分野における女性の意思決定過程への参加

- 学校教育分野において女性の採用・登用が進まない地域が抱える課題について把握し、その課題解決に役立つ好事例や教員を目指す女性が管理職等へのキャリアを志向することができるようなロールモデルを収集し、全国フォーラム等の開催により横展開を図る。

取組③ 固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込みの解消に資する調査研究

- 未就学児がジェンダーバイアスにより自分の可能性を狭めてしまわないよう、幼児期の教育現場等における固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消に資する方策について調査研究を行う。

京都女子大学「ウィメンズカレッジ（KNF）連携 マネジメント力基礎プログラム（マネジメント入門コース）」

組織で必要とされるマネジメントの基本的な知識とリーダーシップスキルを学び、キャリアを振り返ることで、社会参画のマインドとキャリアに関する自己効力感を高め、マネジメント職への挑戦を高めることを目的とする。

マネジメント力の基礎を身につけたい方に

京都女子大学
リカレント教育課程

土曜日リモート+オンデマンド授業*

マネジメント入門コース

ウィメンズカレッジ(KNF)連携
京都女子大学、日本女子大学、福岡女子大学

60時間履修証明プログラム、2023年度に限り受講料無料 *職場見学(選択科目)は、企業訪問が必要です。

令和5年度文部科学省 女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業

科目紹介 履修モデル 募集要項 よくある質問

自信を育み、新たなステージへ。

女性活躍が急務とされる中、女性がリーダーとなりプロジェクトを任せられる機会は確実に増えています。しかし、研修機会に恵まれず、自信がない、ロールモデルとなる女性リーダーが身近にいないと、折角のチャンスに前向きになれなかったり、悩みながら

職に就かれている方が少なくない現状があります。このコースは、日本初、女性リーダーの育成に実績がある3女子大学が連携して開講するコースです。マネジメント力を身に寄せ、自信をもって、リーダーとして新たな1歩を踏み出していいただくために、3女子大学が連携してつくり上げ、開設しました。

◎マネジメント入門コースのリフレットはこちら

マネジメント入門コースの特徴

特徴1

女性リーダー育成に実績をもつ3女子大学連携の講座
京都女子大学・日本女子大学・福岡女子大学、の3女子大学が連携しプログラムを提供する女性のためのリカレント初の取り組みが実現しました。リモートで行われる演習に、グループワークを取り入れるなど、実績ある講師陣が、一方通行に終わらないライブ感のある授業を行います。

特徴2

全国どこからでも受講できるオンライン授業(月2日程度のリモート授業+オンデマンド授業)
土曜日に実施のリモート授業とオンデマンド授業を組み合わせて構成されているので、働く女性も効率よく学べます。PCとネット環境があれば、ご自宅で受講が可能です。職場見学(選択科目)の1日だけは、企業訪問が必要ですが、東京、大阪、福岡から、訪問先企業を選んでもいただけます。

特徴3

安心して学べる充実したサポート体制
今まで研修機会が無かった方でも、安心して学んでいただけるようにサポート体制を充実させています。専任コーディネーターを配置し、学ぶ目的や目標を共有して学習をスタートします。講義システムの使い方や学習についても気軽に相談いただけます。希望者には、3回のキャリアカウンセリングも用意しています。

科目一覧

月2日程度のリモート授業とオンデマンドによる授業です。

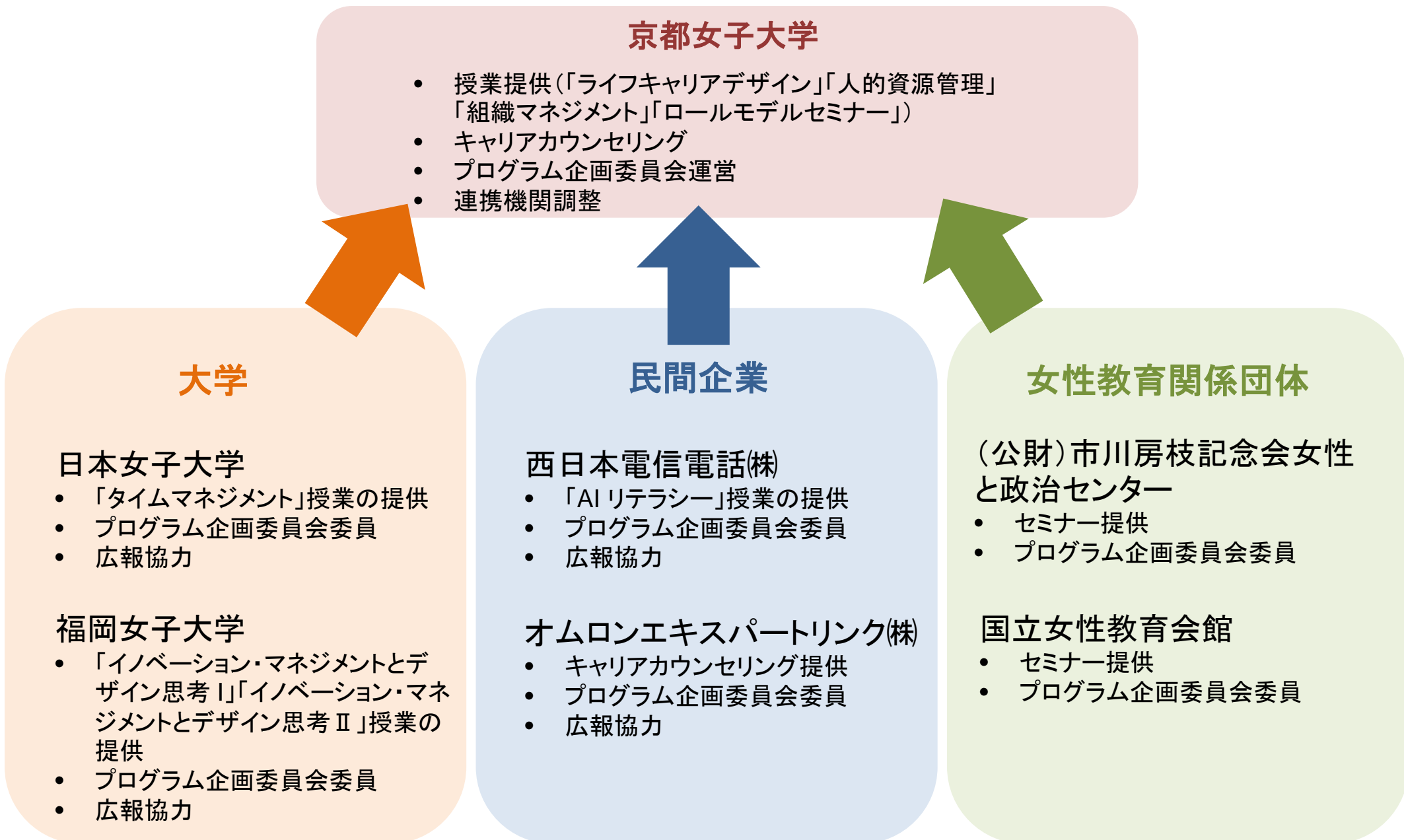
タイムマネジメント、マネジメントとデザイン思考、ロールモデルセミナーなど、マネジメントに関する最新知識が、ライブ感ある演習の中で、身につきます。

提供機関	領域	科目名	時間	授業形態
合同	その他	入学式・オリエンテーション	1.5	オンライン
京都女子大学	「キャリア」のマネジメント	ライフキャリアデザイン(キャリアについて)[90分×2回]	3	オンライン・オンデマンド
		「人」のマネジメント	7.5	オンデマンド
		「組織」のマネジメント	9	オンデマンド
		リーダーシップとネットワーク	3	オンライン
日本女子大学	「時間」のマネジメント	タイムマネジメント講座(東京商工会議所連携講座)[1日:5.5時間]	5.5	オンライン
福岡女子大学	戦略的思考とリーダーシップ	イノベーション・マネジメントとデザイン思考Ⅰ[90分×3回]	4.5	オンライン
		イノベーション・マネジメントとデザイン思考Ⅱ[90分×3回]	4.5	オンライン
NTT西日本	DX社会への理解	AIリテラシー[90分×5回]	7.5	オンデマンド
女性教育機関	リベラルアーツとマインドアップ	国立女性教育会館提供セミナー(テーマ:ジェンダーの視点からの持続可能な地域づくり)	1.5	オンライン
		市川房枝財団提供セミナー(テーマ:女性と政治)	1.5	オンライン
		FRE協議会シンポジウム	3	オンライン・オンデマンド
京都女子大学		京都女子大学リカレントシンポジウム[12月16日]	3	オンライン・オンデマンド
合同	職場見学(選択科目)	NTT西日本(大阪)・就労支援施設(福岡)・就労支援施設(東京)	5	対面
合同	地域活躍(選択科目)	地域リーダーセミナー	3	ハイブリッド
合同	その他	成果報告会・修了式	3	オンライン
合計			68	

<実施内容>

大学、企業、女性団体等が協働し、多様な指導的立場の女性を総合的に支援するマネジメント力養成の視点から、特徴的な講座を提供し、構築。

- 受講期間は、令和5年10月～令和6年2月
- 受講者は、女性35名(ほとんどが正規雇用)
- 月2日程度のリモート授業とオンデマンド授業(一部ハイブリッドで実施)



京都女子大学における取組の効果 (R5)

① 講座全体への満足度

全体で 97.1% が満足と回答。

大変満足	62.9%
おおむね満足	34.3%
どちらともいえない	2.8%
やや不満	0.0%

② 実際の学びが目的に合っていたか。

85%以上が受験生の学びが目的と合致していたと回答

合っていた	85.7%
どちらともいえない	11.4%
合っていなかった	2.9%

③ 自分のキャリアを考えるのに役立ったか。

キャリアへの有益性は 100%。

大変役立った	71.1%
まあまあ役立った	22.9%
役に立たなかった	0.0%

④ 講座全体の難易度

半数以上が「どちらともいえない」、4割が「難しかった」と回答

難しかった	2.9%
やや難しかった	37.1%
どちらとも言えない	51.4%
やや簡単だった	8.6%
簡単だった	0.0%

⑤ マネジメントに対する自信

受講前		受講後	
かなり自信があった	0.0%	かなり自信がついた	14.3%
どちらともいえない	2.9%	自信がついた	71.4%
自信がなかった	57.1%	今も自信がない	11.4%
まったく自信がなかった	40.0%	今もまったく自信がない	2.9%

受講前 : 97.1%が自信がなかったと回答 → 受講後 : 85.7%が自信がついたと回答